

令和6年度 山口県農林総合技術センター視察可能一覧表

最終更新： 2024/4/30

【農林業技術部】（防府市）

| 区分 | 作物名等 | 項目 | 内容 | 時期 | 担当研究室名 | 担当グループ名 | |
|-----|----------|--------------|---------------------------|---|---------|---------|---------------|
| 栽培 | 普通作物 | 水稲 | 奨励品種決定調査等の水稲品種の状況について | 山口県の奨励品種と有望系統・品種の生育状況等の比較 | 8月下旬 | 農業技術研究室 | 普通作物研究 |
| | 普通作物 | 大豆 | 奨励品種決定調査等の大豆品種の状況について | 山口県の奨励品種と有望系統・品種の生育状況等の比較 | 8月下旬 | 農業技術研究室 | 普通作物研究 |
| | 普通作物 | 水稲 | 種子生産のための栽培技術 | 県奨励品種の原種栽培技術を紹介 | 6月～8月 | 農業技術研究室 | 原種生産 (美祢市) |
| | 普通作物 | 大豆 | 種子生産のための栽培技術 | 県奨励品種の原種栽培技術を紹介 | 7月～8月 | 農業技術研究室 | 原種生産 (美祢市) |
| | 野菜 | イチゴ・トマト | 統合環境制御システム | 環境制御システム「Evoマスター」、光合成効率を高める標準プログラムの説明 | 9月～4月 | 農業技術研究室 | 野菜研究 |
| | 野菜 | イチゴ・トマト | リサイクル樹脂を使った栽培システム | イチゴ高設栽培「らくラック」、「スライドらくラック」、トマト栽培槽「ゆめ果菜恵」の紹介 | 9月～4月 | 農業技術研究室 | 野菜研究 |
| | 野菜 | ワサビ | 畑ワサビの新たな栽培技術など | 促成栽培技術説明、ソーラーシェアリング紹介 | 10月～3月 | 農業技術研究室 | 野菜研究 |
| | 全般 | 施設品目 水稲育苗 | 低コストで耐候性に優れたパイプハウス仕様 | 山口県で推奨しているパイプハウス仕様、部材による強度の違いなどを紹介 | 周年 | 農業技術研究室 | 野菜研究 |
| | 野菜 | はなっこりー | オリジナル品目「はなっこりー」の紹介 | 根こぶ病抵抗性品種等の紹介 | 9月～12月 | 農業技術研究室 | 野菜研究 |
| 病害虫 | 果樹 | ナシ・モモ・ブドウ | ロボット技術による労働負担軽減技術の開発 | 自動草刈機、(運搬ロボット)の紹介 | 7月～11月 | 農業技術研究室 | 果樹研究 |
| | 普通作物 | ダイズ | 吸蜜性カメムシ類のトラップによる防除判断 | フェロモントラップとLEDトラップの設置状況の展示 | 8月 | 環境技術研究室 | 病害虫管理 |
| | 普通作物 | 水稲 | 病害虫調査方法 | ウンカ類を中心に病害虫の調査方法を説明 | 7月～8月 | 環境技術研究室 | 発生予察 |
| | 野菜 | イチゴ | ハダニの簡易薬剤感受性検定 | 持参されたハダニを実際に検定 | 5月～8月 | 環境技術研究室 | 発生予察 |
| 全般 | 水稲・野菜・果樹 | 農作物の病害虫について | 病害虫の被害と防除対策を説明（小学校高学年～成人） | ～8月 | 環境技術研究室 | - | |
| 土壌 | 野菜 | ブロッコリー | 化学肥料の使用量30%低減技術 | 鶏糞を活用した低コスト施肥管理 | 10～12月 | 環境技術研究室 | 土壌環境 |
| 林業 | 林業 | 樹木全般 | スマート林業技術 | 地上レーザー、ドローンによる森林資源解析等の説明 | 4月～3月 | 林業技術研究室 | 生産利用 |
| | 林業 | 特定苗木、早生樹等 | 新たな品種等の導入による低コスト造林技術 | 特定苗木の生産期間短縮技術、特定苗木及び早生樹の成長状況の紹介 | 4月～3月 | 林業技術研究室 | 森林保全 |

【柑きつ振興センター】（周防大島町）

| 区分 | 作物名等 | 項目 | 内容 | 時期 | 担当研究室名 | 担当グループ名 | |
|----|------|----------------|---------------|--|----------------|-----------|-----------|
| 栽培 | 果樹 | かんきつ (青島温州) | 隔年交互結実栽培技術 | 着果させない樹と慣行の倍量着果させる樹とを園地内で半分ずつ区分することにより、年ごとの収量を一定にする技術の紹介 | 4月～3月 | 柑きつ振興センター | - |
| | 果樹 | かんきつ | 果皮障害対策技術 | 近年の温暖化に伴う果皮障害(日焼け、浮皮、クラッキング、ヤケ果等)対策技術の紹介 | 4月～3月 | 柑きつ振興センター | - |
| 施肥 | 果樹 | かんきつ(せとみ) | 通信型マルドリシステム | マルドリシステムにテレモニタリング(園地状況の見える化)やテレマネジメント(遠隔操作)を組み込んだIoT技術を導入した通信型マルドリ(IoT対応型のマルドリ)システムの紹介 | 4月～3月 | 柑きつ振興センター | - |
| 貯蔵 | 果樹 | かんきつ(中晩柑) | 中晩柑の貯蔵技術 | コンテナと不織布シートを利用した省力貯蔵法および県オリジナル品種「せとみ」出荷期間延長に向けた長期貯蔵技術の紹介 | 4月～8月 1月～3月 | 柑きつ振興センター | - |
| | 病害虫 | 果樹 | かんきつ(せとみ) | 黒点病の防除対策 | 黒点病の特徴と防除方法の紹介 | 4月～3月 | 柑きつ振興センター |
| 果樹 | | かんきつ(せとみ) | 緑斑症の発生要因と軽減対策 | 「せとみ」の緑斑症の特徴と軽減対策の紹介 | 4月～3月 | 柑きつ振興センター | - |

【花き振興センター】（柳井市）

| 区分 | 作物名等 | 項目 | 内容 | 時期 | 担当研究室名 | 担当グループ名 | |
|----|------|-----------|------------------|------------------|--------------------|----------|---|
| 栽培 | 花き | カーネーション | 品種展示 | 50品種の生育状況等の比較 | 10月～3月 | 花き振興センター | — |
| | 花き | パンジー・ビオラ | 品種展示 | 3品種の生育状況等の比較 | 10月～11月 | 花き振興センター | — |
| | 花き | バラ | 品種展示 | 12品種の生育状況等の比較 | 11月～3月 | 花き振興センター | — |
| | 花き | オリジナルユリ | オリジナルユリの栽培展示 | 「プチシリーズ」の栽培展示 | 通年 | 花き振興センター | — |
| | 花き | オリジナルリンドウ | オリジナルリンドウの安定生産技術 | 露地栽培、施設栽培 | 通年 | 花き振興センター | — |
| 見学 | 花き | — | 見学会 | 花き試験研究・実証展示状況の紹介 | 平日14時から ※木曜日は除く | 花き振興センター | — |
| 研修 | 花き | — | 花き栽培に取り組む生産者研修 | 花き栽培に取り組む生産者の育成 | 通年 | 花き振興センター | — |

【畜産技術部】（美祿市）

| 区分 | 作物名等 | 項目 | 内容 | 時期 | 担当研究室名 | 担当グループ名 |
|------|--------|-----------------|---------------------------------|---------|-----------|----------------|
| 牛 | 肉用牛 | 種雄牛の見学 | 黒毛和種・無角和種・見島ウシ種雄牛の見学 | 通年 | 家畜改良研究室 | やまぐち和牛改良繁殖グループ |
| | | 牛の凍結精液作成の見学 | 牛の精液採取及び凍結精液作成について見学 | 4月～6月 | | |
| | | | | 9月～2月 | | |
| | | 黒毛和種供卵牛や見島ウシの見学 | 黒毛和種供卵牛や見島ウシ雌牛及びその産子の見学 | 通年 | | |
| | | 受精卵関連技術の見学 | 受精卵移植及び採卵技術の見学 | 通年 | | |
| | | 肥育牛及び種雄牛候補牛の見学 | 黒毛和種肥育牛(現場後代検定及び試験牛)及び種雄牛候補牛の見学 | 通年 | | |
| | 放牧実証展示 | 山口型放牧技術の紹介及び見学 | 5月～11月 | 放牧環境研究室 | 山口型放牧グループ | |
| | 乳用牛 | 預託牛や哺乳ロボットの見学 | 酪農家から預託された子牛の育成や哺乳ロボットの見学 | 通年 | 育成業務課 | — |
| 飼料作物 | エンバク | 飼料用エンバクの品種比較試験 | 県奨励品種を含む2品種の生育状況等の比較 | 9月～12月 | 放牧環境研究室 | 飼料・環境グループ |